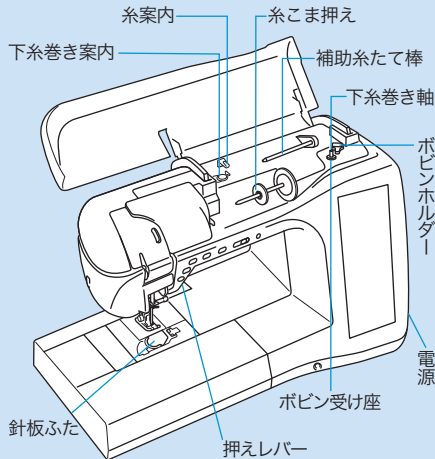


# まず 下糸の準備

操作する箇所の名前は下図で確認してください。



サイズの違うポビンは故障の原因となります



## かんたん操作ガイド

EMS92/98シリーズ

最初に取扱説明書の「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。詳しい手順については、取扱説明書を参照してください。

ご使用後は元に戻し、すぐ見られるよう保管してください。

1. 電源を「入」にする

2. ポビンのミゾと下糸巻き軸パネを合わせて、ポビンを軸にセットする

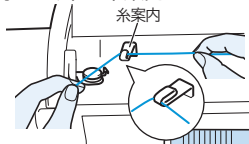


3. 補助糸たて棒を起し糸こまをセットし、糸こま押えを差し込む

糸が下から出るようにセットします



4. 右手で糸こまからの糸を持ち、左手で糸端を持って、糸を糸案内にかける

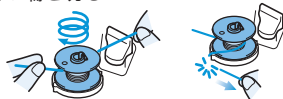


ミシン本体に示されている点線の順に通します

5. 下糸巻き案内の凸部に糸をかけて、皿の間に左回りに糸をかける



6. 糸を時計回りに5～6回巻き付けて、ポビン受け座のガイドミゾに引っ掛け、糸の端を切る



7. ポビンホルダーをカチッと音がするまで左側へ押す



8. はさみで糸を切り、ポビンを外す



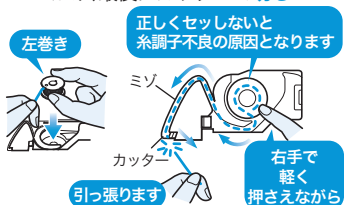
9. 液晶画面の [ ] を押して、押えレバーを上げる



10. ツマミを右へ動かし針板ふたを外す



11. ポビンを左巻きにセットし、ミゾに沿わせて引張りながら糸をかけ、最後にカッターで切る



12. 針板ふたの突起部を差し込み、上から押して閉める

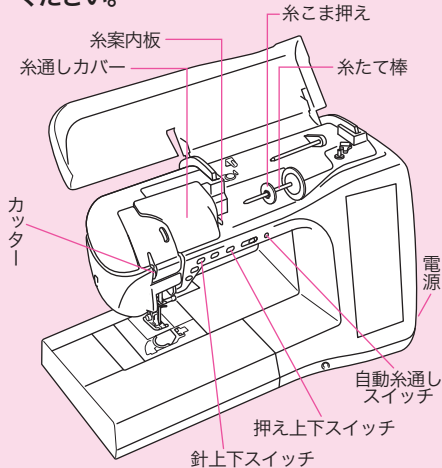


13. [ ] を押して、ロックを解除する

次に上糸の準備 裏面へ

# 次に 上糸の準備

操作する箇所の名前は下図で確認してください。



サイズの違うボbinは故障の原因となります



## かんたん操作ガイド

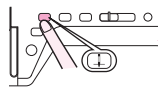
EMS92/98シリーズ

最初に取扱説明書の「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。詳しい手順については、取扱説明書を参照してください。ご使用後は元に戻し、すぐ見られるよう保管してください。

XF1939-001

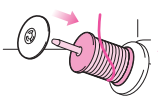
1. 電源を「入」にする

2. (針上下スイッチ)を1回または2回押して、針を上げる



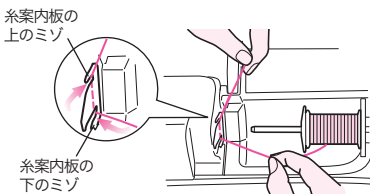
この操作をしないと糸通しできないことがあります

3. 糸たて棒を起し糸こまをセットし、糸こま押えを差し込む

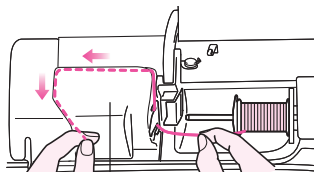


糸が下から出るようにセットします

4. 糸案内板の下のミゾに通してから、上のミゾに通す

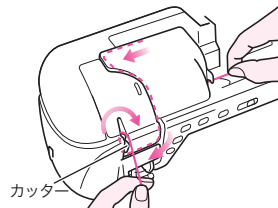


5. 右手で糸を持ちながら、左手で糸通しカバーの矢印に沿って糸を通す



糸通しカバー

6. 糸通しカバーに沿って糸を通した後、カッターで糸を切る



カッター

7. (自動糸通しスイッチ)を押して、針に糸を通す



糸通しが正しく行われない場合は手順3からやり直してください

8. 針穴に通った糸が輪になった場合は、糸の輪を後ろ側へ引き、針穴から糸の端を引き出す



9. (押え上下スイッチ)を押して、押えを上げ、糸を後ろへ10cmほど引き出す



10cm

下糸を引き上げなくてもOK!  
これでぬい始められます!